一、氣ノ故ヲ以テ責付出獄ヲ陳情シタルモ許可セラレザリシ爲メ辭去セシニ水戸監獄ニ拘禁以下ノ收監者ヲ見舞午後七時三十分發ニテ歸京セリ

一、府下大崎町字居木橋園池鐵工所ニ於テハ職工二百六十名中二百名ノ加會員ヲ有セルガ一月九日職工三木次郎吉清一郎外七名ハ職工ヲ代表シテ會社ニ對シ時間短縮賃金値上等數項目ニ亘ル要求條件ヲ提出シタルモ拒絶セラレタルタメ罷業ヲ起スニ至レリ而シテ會ニ於テハ職工中大部分ハ加盟員ナルヲ以テ要求條件ノ如キモ本部ヨリ使嗾シタル形跡アリ然体ノ勃發スルヤ各所ニ演説會ヲ開キテ盛ニ職工側ヲ聲援シ一面各支部ヲ始メ信友會日本交通勞働組合其他同業團体ニ對シ聲援方希望ノ書状ヲ發送シテ極力目的ノ貫徹ニ努メタルモ會社側ノ態度頗ル強硬ニシテ讓ラズ遂ニ罷業職工全部ヲ解雇スルニ至リシガ職工側ノ意氣頗ニ沮喪シテ讓歩スルニ至リ僅カニ希望ノ一部ヲ容レ解決ヲ見ルニ至レリ

一、大正九年一月廿二日日立鑛山事件ニテ收監中ナリシ麻生久ガ責付出獄シタルヲ以テ會長鈴木文治ハ出迎ノ爲メ水戸ニ出張歸京セリ

一、仝年一月廿五日深川區東森下町深川小學校ニ於テ勞働問題演説會ヲ開催會衆約二百五十名北沢新次郎高田和逸等演説アリ午後十時散會セリ

一、時恰モ第四十二議會開會中ナリシヲ以テ神戸聯合會主任久留弘三ハ一月十二日評議會々議ニ依テ協議スヘク上京理事會ヲ開催左記事項ヲ決議ス

(1) 評議會ノ案ニ就テ
治安警察法撤廢ニ關シテハ昨年ノ如ク請願ヲナス事

(11) 普通選挙ノ實施期ハ大正十年トスル事 一ケ年以上ノ男子ニ與フル事 實施方法ニ就テ他ノ勞働團体ト協調ヲ保チ之ガ實施ヲ期スル事

(10) 勞働組合公認法案ニ就テハ勞働運動ノ發展ヲ阻害シ勞働者ニ不利ナル内容ヲ有スル法案ニ對シテハ絶對ニ反對スル事

(12) 會館ノ建設ニ就テハ予算ヲ十五万円トスル事
特別建設委員ヲ設ケ會長ヲ以テ委員長トスル事評議會ヲ開キ之ヲ計ルコト





運ノ犠牲者ハ會員及一般ノ事件ヲ問ハス辯護ヲ引受ケ救濟ノ爲メ盡力スル事

(3) 日立事件ニ關スル善後策ニ付テハ事件當時辯護ニ當リタル塚崎弁護士ヲ以テ主任弁護士トスル事

(4) 會務ノ擴張ニ就テ
勞働爭議ニ干スル統計ヲ計ル事
指導者ノ養成ニ全力ヲ傾注スル事
産業別組合ノ組織促進ニ努力スル事

(5) 教育部擴張ニ關シテ
勞働運動幹部ヲ養成スル目的ヲ以テ勞働講習所ヲ設置スル事
勞働問題及其他ノ講習會ヲ毎年開催スル事
勞働問題講議録ヲ發刊スル事
全國各所ニ勞働問題研究會ヲ興シ之ヲ援助スル事

一、大正九年一月二十二日府下聯合會及全國各支部宛ニテ左ノ書状ヲ發送セリ

謹啓時下貴支部各位益々御清榮御活動ノ段奉大賀候陳者今回會員名簿整理ノ必要ヲ感シ候ニ付テハ御多忙中恐縮ニ候ヘ共別紙報告書ニ現在會員氏名ヲ記入ノ上可及的速ニ御返送相願度此段御願申上候

次ニ左ノ各項御注意相成度候

(1) 會費ハ毎月二十五日迄ニ來月分ヲ前納セラレタシ
(2) 會計新入會員報告等ハ毎月二十五日迄ニ到着様發送セラレタシ
(3) 會報「勞働」ニ記載スベキモノハ毎月五日迄ニ到着様發送セラレタシ
(4) 雑誌數ハ毎回何部婦人版何部ト明記ノ上毎月廿五日迄ニ通知スベシ
(5) 送金ニハ振替貯金ヲ利用セラレタシ振替貯金ハ爲替ノ様ニ別ニ發送スル手數ナク料金ハ至ッテ安ク其上裏面ニ通信文ヲ記載スル事モ出来送金モ最モ確實デアリマス但シ御送金ノ節ハ必ス裏面ニ何月分何々分會費又ハ入會金ト送金ノ目的ヲ明細ニ記ス事

「勞働」ニ記載スベキ會報